

庄内地域における「魅力ある学校」づくり計画についてよくある質問と答え

○義務教育学校について

| 質問 | 回答 |
|--|--|
| 義務教育学校とは何ですか。 | <p>「学校教育法等の一部を改正する法律（平成28年（2016年）4月1日施行）により創設された新しい種類の学校です。1年生から9年生までの児童生徒が通い、1人の校長のもと、全ての教職員が一体となって「めざす子ども像」などを共有し、義務教育9年間で一貫した教育課程を編成・実施します。</p> <p>令和元年度（2019年度）時点、全国で94校あります。</p> |
| 指導区分が「4-3-2」になると聞きましたが、現行の「6-3」とは何が変わりますか。 | <p>（仮称）庄内さくら学園と（仮称）南校では、義務教育9年間で、発達段階に応じた柔軟な学年段階として3つに区切り、第1段階を1年～4年生、第2段階を5年～7年生、第3段階を8年～9年生と設定します。</p> <p>現行の6-3制のもとで、4-3-2の区切りを設ける理由は、まず、全国的な傾向として、6-3制が導入された昭和20年代と比べ、子どもの身体の発達が2年～3年ほど早くなっていることが挙げられます。</p> <p>また、各種調査によると、いじめの認知件数や不登校児童生徒数、暴力行為の加害児童生徒数が中学1年生になったときに大幅に増えるなど、児童が小学校から中学校への進学において新しい環境での学習や生活に不応を起す、いわゆる「中1ギャップ」が指摘されています。このギャップを緩和して段階的に乗り越えていくことがより好ましいと考えています。</p> <p>そこで、義務教育学校では、9年間を通じて一貫性のある指導を行うとともに、区切りを設け、段階ごとに「つきたい力」や具体的な「目標」などを設定し、各段階に応じた教育活動の工夫や充実を図ることで、「確かな学力の向上」や「豊かな人間性の育成」などに取り組みます。</p> |

○（仮称）南校の場所について

| 質問 | 回答 |
|-----------------------|--|
| （仮称）南校の整備場所はどこになりますか。 | <p>（仮称）南校の対象校となる千成小学校、庄内南小学校、庄内西小学校、第七中学校の4校の中から選定することとし、関係部局と共に検討を重ね、令和元年（2019年）6月の教育委員会会議において、「千成小学校」と隣接する「せんなりこども園」の敷地をあわせて一体的に整備することが決定しました。なお、整備場所の選定にあたっては、校区全体のおおむね中心になること、通学距離の最</p> |

| 質問 | 回答 |
|----|--|
| | 長が1.6キロメートルとなり、(仮称)庄内さくら学園(1.4キロメートル)とほぼ同じで児童生徒の通学に係る負担が抑えられること、1,000人規模の学校として敷地面積が確保できることなどを総合的に勘案しました。 |

○(仮称)庄内さくら学園の開校時期・校名について

| 質問 | 回答 |
|---------------------------------|--|
| (仮称)庄内さくら学園の開校時期が変更になったのは何故ですか。 | 当初、(仮称)庄内さくら学園の校舎が令和4年(2022年)3月に完成する見込みであったことから、これまで令和4年(2022年)4月の開校をめざして取り組みを進めてきました。平成30年度(2018年度)より校舎の施設配置や教室配置の検討を行い、詳細設計を進めるにあたって工事の工程を組みなおしたところ、校舎の完成が令和4年(2022年)11月まで延びることが判明したことから、開校が令和5年(2023年)4月に変更となりました。 あいさつロードを含めて庄内小学校と第六中学校の敷地を一体的に整備できることになったため、より充実した学校をめざして、当初の構想案から施設配置を大きく変更したことなどが工程延長の主な理由です。 |
| (仮称)庄内さくら学園の「(仮称)」は、いつまでつくのですか。 | 校名の正式決定には、「豊中市立小・中学校設置条例」の改正が必要となります。市議会において、条例の改正案が承認されるまでは、「(仮称)」をつけて表記することとなります。 |

○通学区域・通学路について

| 質問 | 回答 |
|--|---|
| 通学区域の変更にかかる経過措置について、きょうだい関係への配慮はありますか。 | 令和2年(2020年)4月以降のきょうだい関係に関する経過措置は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・兄弟が庄内さくら学園中学校に通学する場合、希望すれば、弟妹は庄内さくら学園中学校へ入学できるものとする。 ・兄弟が第七中学校に通学する場合、希望すれば、弟妹は第七中学校へ入学できるものとする。 ・弟妹が庄内さくら学園中学校の新1年生に入学するときの、第七中学校に通学している兄弟の庄内さくら学園中学校への指定校変更は認めない。 ・弟妹が第七中学校の新1年生に入学するときの、庄内さくら学園中学校に通学している兄弟の第七中学校への指定校変更は認めない。 |

| 質問 | 回答 |
|---|--|
| <p>家のすぐ近くに第七中学校がありますが、庄内さくら学園中学校ではなく第七中学校へ通学することはできますか。</p> | <p>現在、島田小学校区かつ第七中学校区にお住いのお子様は、令和2年度(2020年)の新中学1年生から庄内さくら学園中学校へ通学することとなります。なお、進学先を選ぶことはできません。</p> <p>通学距離が長くなり、ご不便をおかけすることになりますが、将来の義務教育学校の設置を見据え、庄内さくら学園中学校の開校をもって分割校を解消し、庄内さくら学園中学校区と第七中学校区として小中連携を進めていきたいと考えています。</p> <p>なお、庄内さくら学園中学校では、(仮称)庄内さくら学園の開校を見据え、先行して、英語教育とICT教育の充実に取り組みます。</p> |
| <p>稲津町 1～3 丁目の取り扱いはどのようにになりますか。</p> | <p>現在、稲津町 1～3 丁目は、豊島小学校・第十中学校の通学区域でありながら、一定の条件下において、野田小学校あるいは第四中学校への指定校変更が認められています。</p> <p>教育委員会としては、同じ地域の子どもたちは同じ学校に通うことが望ましいと考えているため、令和5年(2023年)4月の(仮称)庄内さくら学園の開校に合わせて、新小学1年生から稲津町 1～3 丁目の指定校を従来の豊島小学校・第十中学校から豊島小学校・第四中学校へ変更し、調整区域としての取り扱いを廃止する方針です。</p> <p>また、それ以前に野田小学校・庄内さくら学園中学校に在籍していたお子様は(仮称)庄内さくら学園に在籍するものとし、兄・姉が(仮称)庄内さくら学園に在籍している場合は、(仮称)庄内さくら学園開校後もその弟・妹の(仮称)庄内さくら学園への指定校変更が可能となる予定です。</p> |
| <p>通学距離が長くなるのでスクールバスを運行してほしい。</p> | <p>市内の他の小中学校の通学距離と比較して著しく長いとは言えないため、スクールバスは運行しません。(仮称)庄内さくら学園の通学距離は最長で約1.4キロメートルとなる想定です。</p> <p>参考に、市内の小学校で最も長い通学距離は約1.6キロメートル(豊島小学校区)、中学校で最も長い通学距離は約2.6キロメートル(第一中学校区)です。</p> |
| <p>通学距離が長くなるので自転車通学を認めてほしい。</p> | <p>市内の他の小中学校の通学距離と比較して著しく長いとは言えず、また、通学の安全確保の面からも自転車通学を許可することは考えていません。</p> |
| <p>庄内さくら学園中学校への通学に阪急バスを利用することは可能ですか。</p> | <p>市内でも自己負担によるバス通学を認めている学校があり、認める場合においては同様の対応になります。</p> |

| 質問 | 回答 |
|------------------------|--|
| 通学路の安全確保はどのように行っていますか。 | <p>現在の小学校の通学路は、「市通学路交通安全プログラム」により3年ごとに点検を行い、安全対策を講じているため、新たに通学路となる道について、関係部局と連携し、ハード・ソフト両面から安全対策に取り組みます。</p> <p>平成30年度（2018年度）は、教職員や保護者・地域住民と庄内小学校区と野田小学校区をつなぎ目となる道の点検を行い、安全対策の検討を行いました。</p> |

○標準服について

| 質問 | 回答 |
|---------------------------------|---|
| 庄内さくら学園中学校の標準服はどのようになりますか。 | <p>令和2年（2020年）4月の庄内さくら学園中学校開校時の新中学2・3年生については、現在の第六・第十中学校の標準服を卒業まで着用することとなります。また、新中学1年生については、新しいデザインの標準服を着用します。（市ホームページに標準服のサンプル写真を掲載しています。）</p> <p>庄内さくら学園中学校と（仮称）庄内さくら学園の標準服は同じデザインのものとなる予定です。</p> |
| （仮称）庄内さくら学園の標準服は何年生からの着用となりますか。 | <p>対象校の教職員で組織する「標準服検討委員会」において、保護者や教職員対象のアンケート結果や標準服導入による教育効果など、様々な観点から検討してきました。</p> <p>今後の検討により変更となる場合もありますが、「4-3-2」の指導区分を踏まえ、第2段階（ステージ）に上がるという意識づけをするため、次のとおり5年生からの着用とする方針です。</p> <p>◆1～4年生…自由服</p> <p>◆5・6年生…上衣：自由服 ボトムス：標準服のズボン・スカート</p> <p>◆7～9年生…</p> <p>〔夏〕上衣：白のカッターシャツ（白のポロシャツ可） ボトムス：標準服のズボン・スカート</p> <p>〔冬〕上衣：標準服のプレザー・白のカッターシャツ ボトムス：標準服のズボン・スカート</p> |

○部活動について

| 質問 | 回答 |
|----------------------------|---|
| 庄内さくら学園中学校の部活動はどのようになりますか。 | 既に第六中学校と第十中学校と合同で活動している部活動もあります。統合時にスムーズに移行できるよう、両校で準備を進めてまいります。 また、統合により各種目において人数が増え、活動が活性化することをはじめ、現在2校のいずれかでのみ活動している種目（例えば卓球や剣道、ソフトテニス、美術など）の選択が可能となることなどが想定できます。 |

○庄内小学校と野田小学校の同居について

| 質問 | 回答 |
|---|--|
| 令和2年度（2020年度）からの庄内小学校と野田小学校はどのように運営されるのですか。 | 工事期間中（令和2年度（2020年度）～令和4年度（2022年度））は、野田小学校の敷地に庄内小学校が移転し、同じ校舎内で2校が運営されます。 将来の（仮称）庄内さくら学園を見据えて、例えば、学校行事の合同実施など、できることから進めていく予定です。 |

○給食について

| 質問 | 回答 |
|----------------------------|--|
| 庄内さくら学園中学校の給食はどのようになりますか。 | 庄内さくら学園中学校の給食については、現在と同様の選択制（申込制）のデリバリー業者からの配送となります。 |
| （仮称）庄内さくら学園の給食はどのようになりますか。 | 全学年に給食を提供します。なお、提供方式は、1年生～6年生は給食センターからの配送、7年生～9年生はデリバリー業者からの配送（申込不要）となる予定です。 |

○学校施設について

| 質問 | 回答 |
|--|---|
| （仮称）庄内さくら学園の運動場の使い方について、休み時間や放課後に低学年や放課後こどもクラブが利用する際の安全は確保されていますか。 | 遊具を設置した低学年用のスペースを確保する予定です。防球フェンスを整備するとともに、使用時間やルール等の運用面を工夫することでも安全を確保します。 |
| （仮称）庄内さくら学園と（仮称）南部コラボセンターがつながっていますが、セキュリティはどうなっていますか。 | （仮称）庄内さくら学園と（仮称）南部コラボセンターをつなぐ2階のデッキについては、平常時は施錠します。授業等で子どもたちが（仮称）南部コラボセンターを利用する際には、教職員が引率し、鍵を開けるという運用になる予定です。 |

| 質問 | 回答 |
|---|--|
| 上田病院が移転するという話を聞きましたが、その敷地分は(仮称)庄内さくら学園のグラウンドが広がるのですか。 | 上田病院が稲津町へ移転した後、更地となり、敷地が引き渡される予定です。将来的には(仮称)庄内さくら学園のグラウンドになる予定で、例えばテニスコートとして整備することなどを考えています。 |
| (仮称)庄内さくら学園のプールに屋根は設置されますか。 | 全面に屋根を設置すると、水温が上がらず支障をきたすことから設置はいたしません。暑さ対策としてプールサイドの一部に日除けを設置することとしています。 |
| (仮称)庄内さくら学園の児童生徒が増加した場合でも、施設面には対応できる余裕があるのですか。 | (仮称)庄内さくら学園は、各学年3~4学級(合計約1,000人)の規模となる想定です。児童生徒数の増加に対応できるよう、普通教室を各学年5教室ずつ整備することとしています。 |
| 災害時に避難する際には、(仮称)庄内さくら学園のアリーナ(体育館)を利用することになるのですか。 | (仮称)庄内さくら学園の避難所としては、主に大アリーナの利用を想定しています。なお、大・小アリーナ共に冷暖房を整備することとしています。 |

○工事について

| 質問 | 回答 |
|--|--|
| (仮称)庄内さくら学園の工事中、あいさつロードは閉鎖されるのですか。 | あいさつロードを含んで2つの学校敷地を一体的に整備することから、工事期間中はあいさつロードを利用できません。また、工事を安全に集中して行う必要があるため、通路の確保は難しいと考えています。 なお、あいさつロードは、(仮称)庄内さくら学園と(仮称)南部コラボセンターの間に新しく整備する予定です(現在の場所から東へ約50メートル移設予定)。 |
| (仮称)庄内さくら学園の工事車両はどの道路を使用するのですか。また、走行時間の規制などはありますか。 | 現在、実施設計中のため、工事に係る車両通行の経路や時間帯などの詳細はまだ決まっていません。決まり次第、近隣説明会を行いお知らせします。 |